

未来に向かって 一人ひとりが輝く北っ子!

～考え動き 人とつながり 挑戦し続ける子～

一学期の終わりにあたって

長かった二学期も、終わりに近づいています。三十度を超える日もあった二学期の始まり。炎天下の中での運動会の練習。熱中症の心配をしながら取り組んだことも、ついこの間のことのように思われます。

二学期は、一年間で一番長い学期でもあり、大きな行事もたくさんありました。子どもたちは、行事の中で目標を決め、一生懸命取り組み、その一つひとつで、力を発揮し、成長してきたと感じています。その力は、日々の生活や学習など様々な場面でも、自信や意欲となって、さらに頑張ろうとする力へとつながっています。

かがやく北っ子になるためのミッションをくらしの広場でいつも話しています。今年は、特に「考えて動く」と「最後までやりきる」を二期の初めに話しました。サッカーワールドカップでは日本チームが歴史に残る快挙を見せてくれました。日本選手たちの活躍は、子どもたちにも最



今年で最後のマラソン記録会（6年生）

後まであきらめず、目標を達成するために頑張ることを教えてくれたような気がします。

得意な分野もあれば、苦手な分野もあって、子どもたちは、その行事ごとに、うまくいったり、失敗したりしながら、最後まで頑張ることの大切さを実感してきたと思います。

先日のマラソン記録会では、順位ではなく前の自分よりどれだけ成長するかを目標に走ってきました。昨日の自分よりさらに成長できたことやしんどくてもあきらめず最後まで走り切った達成感や満足感、その後の子どもたちの生活の様子を見ていて、力となっていると実感しました。

冬休みは、新しい年を迎えるときです。今年、自分が頑張ったことや成長したことなど、自分を振り返りながら、来年の目標も決めてほしいと思います。また、年末の大掃除を家族で一緒にしたり、ゆっくりくらししたりして、みなさんでよい年末をお過ごしください。

児童会

みんなでぼかぼかクリスマス大作戦!

児童会で、「みんなであっただかいクリスマスツリー」を作っています。

心があったかくなったことを、一人ひとりが書いて、それをクリスマスツリーに貼っています。見ているこちらにも、心があったかくなってきました。

【おはようといったら、みんながやさしくおはようと返してくれたのがうれしかった】、【マラソンでさいごまであきらめず走れた】、【トイレのスリッパをそろえてもらってうれしかった】、【困っていたとき、

〇〇さんに教えてもらって、「ありがとう」と

いったら「ううん、なんでもゆってよ」といってくれたのがうれしかった】など、たくさん温かい心が、集まってきています。みんな同じことではなく、自分の言葉で書いているのが素敵です。今週末はクリスマス。あったかい心で過ごせそうです。

学校運営協議会

やきいも大会（1～3年生）



先日、学校運営協議会の皆様にお世話になり、1～3年生はやきいも大会を開催しました。学校の畑で取れたさつまいもを焼き芋にしました。

とても上手なやきいも名人さんたちです。

あまくておいしい焼き

芋をいただきました。「もっと食べたらい」「こんなおいしいのはじめて」とみんなとても良い顔をしていました。



焼き芋をほおぼる子どもたち



職員室前の「あったかいクリスマスツリー」